

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2023年4月10日発行SSKS増刊通巻第8720号 風の子便り

2023年
6月号

SSKS

風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

外に出ようで
東京駅





工房ぷらす

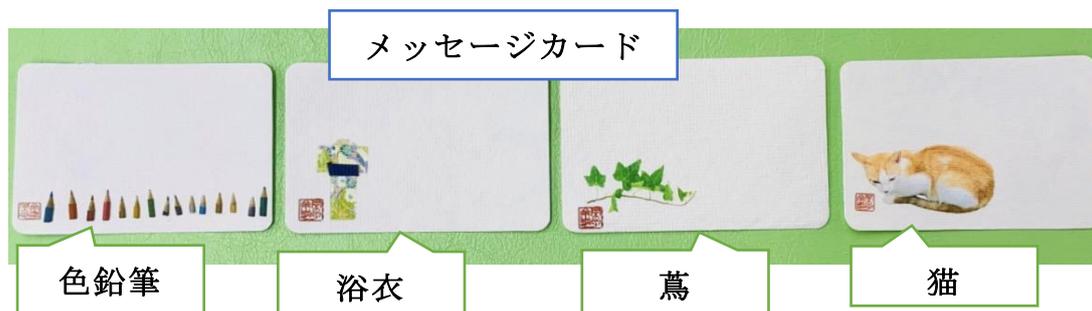


廣瀬 依生

はなみずきさんから牛乳パックを今年から頂けるようになりました。
お隣のローソンさんが私たちの手漉きハガキを見て、牛乳パックが沢山出るからもし良かったら風の子会で使いませんか？と声をかけて下さいました。本当にありがたいです。
出来るだけ手漉きハガキをこれからも頑張って作りたくと思います。
いつも納品している福祉売店さんのお客様からありがたいご要望頂きました。



メッセージカードを入れる封筒が欲しいとのこと。これからみんなで話し合って商品化を出来るように頑張っていきたいと思います。



《はなみずき》4月売り上げランキング 合計 3,470円

◎手漉きハガキ（無地）10枚 ◎手漉きハガキ（たんぽぽ）5枚

◎手漉きハガキ（梅）5枚 ◎メッセージカード（3枚入り）4枚

企画でござる

メンバー 田中 聡

4月28日（金）企画会議。

風の子便り（会報）5月号の読み合わせをしました。

『企画でござる』の内容や『工房ぷらす』の内容などを皆で確認をしました。『もっともっと具体的な内容を書けば良いのではないか！？』との指摘がありました。

5月6日（土）企画会議。

きょうされん夏季Tシャツ・タオルの販売について話し合いをしました。今年は久しぶりに営業を行き、ダイレクトメールを会員の皆様に配る事になり、風の子便り（会報）へのカラー印刷はお金がかかるので、パンフレットの印刷を行われない事になりました。

5月20日（土）企画会議。

風の子便り（会報）7月号から12月号の記事分担ときょうされん夏季Tシャツ・タオルの営業先やダイレクトメールの送り先について、話し合いをしました。そして今回は、ホームページにもパンフレットを載せることになりました。さらに会報7月号から12月号までの記事分担では、新たに「なんでも屋」として記事の担当メンバー休んだら、代わりにメンバーの三木さんが記事を書く事になりました。



☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2023年5月の出来事 ～

・運営委員会（5月10日）

○実習所コロナ対応

★4月に起きた実習所での2件の陽性判定について再確認を行った。

★実習所での検査体制について再確認を行った。

→メンバーのPCR検査は5月から希望者のみ行う事となった。ただし大型連休明けや行事後には全員検査を行う。

職員のPCR検査は毎週火曜日を継続していく。抗原検査は都の配給事業が継続するので引き続き週2回行う。

★5月8日からコロナは「5類」に移行するが、実習所での感染対応はどうか

→検討結果、これまで通りの対応とすることにした。

★予防対策の再確認、再徹底を図る。

→6回目ワクチン接種の支援

換気、マスク、消毒、食事時のパーテーション等の徹底

○総会準備

★会員総数、監査、会場等の事前準備確認

活動報告、活動方針、決算、予算、役員人事等議案確認

○職員募集状況

★5月10日の時点では、募集の気配はない。

けれど、いつか必ず一条の光が差すと信じている。

○6回目のワクチン接種はじめる

★コロナは5類に移行したけれど、世の中からウイルスが突然なくなったわけではない。感染予防対策は今後も重要である。加えて重症化対策として有効な手段がワクチン接種である。6回目のワクチン接種を希望するメンバーを支援するため、竹芝水辺のクリニックへ赴き、接種を受けた。ワクチン接種効果で感染や重症化のリスクが下がると信じたい。

○実習所コロナ事情

★5月16日、定例PCR検査にてメンバー1名が陽性判定。翌17日、19日にメンバーと職員に再PCR検査実施。19日の結果で更に職員に1名、陽性判定。翌20日、22日、23日と再々PCR検査実施。結果は全員陰性でようやく安堵を得た。この結果で外に出ようへのメンバーと職員の全員参加が確定した。陽性判定後も実習所は通常通り開所。当メンバー、当職員は7日間の自宅待機後、実習所復帰。ちなみにPCR検査による陽性判定は今回で10件目である。

○4年ぶりの外に出よう

★5月27日、外に出ようが4年ぶりに開催された。コロナの状況が変化していく中、実行委員が何度も何度も話し合いや下見を重ね、夕会でメンバーに発表し、や



外に出よう最後の下見で東京駅の弁当屋へ

っとの思いでようやく開催にこぎ着けた。参加してくれたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

文責 運営委員・小野塚

[夕会報告]

報告者 柳川敬事

4月22日（土）夕会

4月22日土曜日、風の子会で夕会がありました。開始時間は13時20分です。司会は信高さんでした。

1のテーマは散歩です。皆さんが言った。「4月の散歩はやめて、5月にしたほうがいいと思います。」という意見が出た。井出事務長さんが言った。「ゴールデンウイーク明けは散歩やめて、4月の最終曜日にしたらどうですか？」という意見があがった、皆さん、了承しました。5月の散歩は希望者で行きます。

2のテーマは外に出ようです。新しいプロジェクターを使って、風の子会職員小林さんが外に出ようについてスクリーンで説明しました。私は2番の場所がいいと思いました。

5月13日（土）夕会

5月13日土曜日、風の子会で夕会がありました。司会は信高さんでした。テーマは3つです。

1つ目のテーマは6月の散歩です。信高さんから皆さんに質問しました。皆さん、「散歩に行きたいです。」と言ってました。雨が降ったら各班で考えて話し合います。6月散歩の班を決めるのはメンバーの信高さんと風の子会職員岡本さんが担当します。

2つ目は10月に開催される港区民祭りです。田中先輩が自己紹介をして港区民祭りを説明しましたが、書類が足りないため、港区民祭りの話は次回、6月の夕会でします。

3つ目は外に出ようです。メンバーは班に分かれて会議しました。私は2班です。

風の便り

ボランティア佐久間 健

長かったコロナ禍の3年間、風の子の行事も無くなり寂しく思っていました。その間「風の子便り」が皆さんの元気な様子を伝えてくれました。

カラーになって初めて会報を手にした時は驚きました。メンバーの表情がはっきりとわかりインパクトがありました、とてもいいですね。

ずっと途絶えている風の子の行事ですが、私にとって思い出深いのは一泊旅行です。入浴介助は正直重くて大変です。でも温泉の広い浴槽でのびのび体を横たえ気持ちよさそうな表情を見ると、うれしくなって疲れなんて吹っ飛びました。

コロナウィルスの分類が5類に引き下げられ行動制限も少なくなり、風の子でも「外に出よう」が開催されます。早く旅行にも出かけたいですね。

私事ですが、退職してから今年で13年になり、縁あって外国籍の小中学生に日本語を教えています。コロナ禍で入国する子供たちが減っているのに、なぜか指導時間は増え忙しくなりました。日本語が分からず何を言っているのか、ちんぷんかんぷん、教室で一人ポツンと黙っていた子供が、暫くするとクラスのみんなと打ち解けて楽しそうにしている姿にほっとします。初めて教えた子供たちは就職したり大学院生になったりと様々ですが、電話で相談を受けたり酒席の誘いがあったりうれしい限りです。

風の子のボランティアも日本語教師も、一見こちらが手を貸しているようにみえますが、実は実は皆さんや子供たちから返されるボールの方がずっと重く、無上の喜びをもらっています。

あとどのくらい続けられるかわかりませんが、もう少し頑張りたいと思っています。

風の子の皆さんよろしく！

風の子・なつかしのアルバム



昭和58年夏、学習会でワープロを打っている福島 基予子
さんです。

真剣な目をして人差し指でタイプライターを真剣に打っ
ている姿にとても感動しました。

Yuki

今月のショットショット 1

～散歩編～

4 / 24 船の科学館にて

宗谷には、乗船できませんでしたが、迫力がありました



初めて「宗谷」を観てあまりの大きさに圧倒された

島田 龍司

4 / 25 東京大神宮にて
恋愛のパワースポットが見たくて行ってみました。

おみくじを引いて大吉を引いて嬉しかった

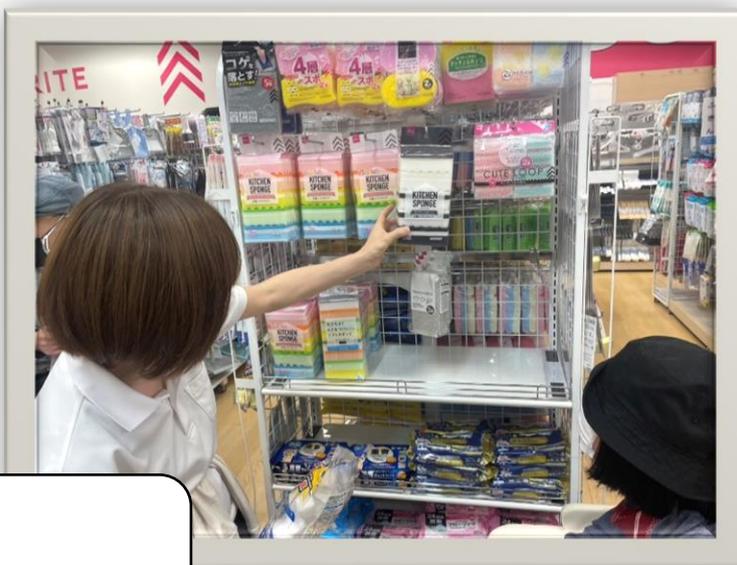
廣瀬依生



今月のショットショット 2

～買い物ミッション編～

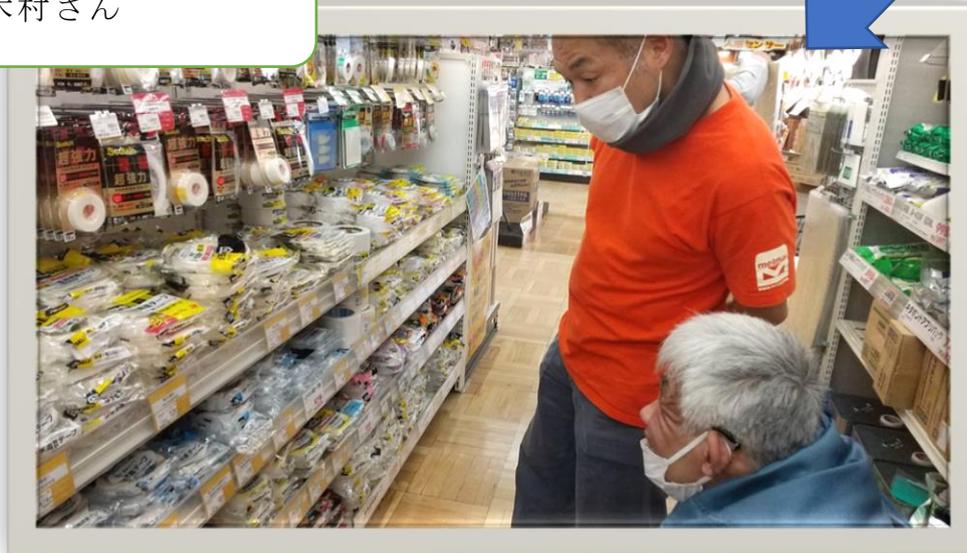
キッチン用スポンジを選ぶ廣瀬さん、石黒さん



4/11
イトーヨーカドー木場店にて

4/14
スーパービバホーム
豊洲店にて

養生テープを探す幸さん、木村さん



風の子の部屋

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

出会いと別れそして感謝

先ずは、4月号の記事で「小料理屋」が何なのか分からないというのを讀んだので回答します、簡単な家庭料理（和食）とお酒を提供する飲食店のひとつです。「小料理屋」とつけたのは日本人の謙虚な気持ちでつけたのだと思います。

風の子会にお世話になって早30年、今までどれだけの職員さん、や沢山のボランティアさんに出会いそして別れを経験してきたのだろう。港区に『風の子会』という施設があって良かったと思っています。これからも宜しくお願いします。

メンバー： 三木直人



☆ 風の子の部屋 ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

僕の母親

メンバー 太田 稔

僕は6月になると母を思い出すのです。というのは、6月30日に母が亡くなったからです。自分の口から言うのも変ですが、母は素晴らしい人でした。特に晩年は素晴らしい人でした。でも母には欠点があります。でもその欠点を僕が注意すると母は直してくれました。それはどういう欠点かと言うと母は僕が言うまで疑り深かったのです。ある日僕が怒ったことがあります。「なぜそうやって疑うの。人はそうやって疑うとついてこなくなるよ。お母さん僕も嫌いになってしまうよ」と言ったならば母が僕に謝ってくれたのです。僕はびっくりしました。母が僕にこう言ったのです。「負うた子に教えられる。ということわざがあるように稔が親に教えられるというように立派なことを言うようになったのね。子供だと思っていたけれど稔は私の知らない間に立派な大人になっていたのね。」と言ってくれました。

それから毎年6月になると母のことを思い出すのです。

Tシャツ・タオル販売のお知らせ

今年はいさぎ年です。そこでうさぎさんとカメさんにうかがってみましょう。

「うさぎさん今年もTシャツ・タオル頑張ろうね ドッコイショ」

「色々取りそろえてあるから見てちょうだい、買ってちょうだい

ピョン」

「今年は私の年だから頑張るわよピョン」

「うさぎさん負けないからねドッコイショ」



今年のTシャツのデザイン
モデル：太田稔

というわけで、皆様Tシャツ・タオルをお求めください。

風企画メンバー 太田稔

注文方法

ご注文を希望の方はご連絡ください。「カタログ申込書」を郵送します。ホームページにも載せてありますので、そちらもご覧下さい。

締め切り

- 1次締め切り：7月5日（水） ※7月中の配達を目指します。
- 2次締め切り：7月19日（水） ※お盆休みまでの配達を目指します。

送料

- お届け先が港区区内で、日木祝日以外の、日中11時～5時までの場合、無料でお届け致します。
- 商品郵送の場合はすべてゆうパックになります。何点でも一律600円です。

☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

猫が好きだ。自分勝手な所が好きだ。都合のいいときだけ愛嬌を振りまいて甘えてくる所が好きだ。自分がかawaiiと100%自覚している所が好きだ。自由気ままに生きている所が好きだ。とにかくかawaii所が好きだ。猫が好きだ。

メンバー 小野塚 航

3ヶ月ぶりに風の子に来てみんなの顔を見た時、胸に迫るものがありました。特に話すことは無いし、やる事も無いけれど、変わらないメンバーや職員の顔を見た時自分が、独りじゃない事をあらためて実感しました。風の子のみんな、ほんとうに有り難う!!

メンバー 小熊 健

～夏～

輝く夜空に響く足音 誰が僕を待っている それとも付けられたのか
今は分からぬけれども 答えはきっとある

メンバー 信高 正義

またコロナの感染者が増えてきた。

メンバー 福島 基予子

「外に出よう」無事に終わりました。関わって下さった方に感謝です。この場を借りてありがとうございました。

職員 木村 智宏



GO! GO! 川柳～第2回～

手がるすぎ 通販はまる 人多し

メンバー三木直人 作

最近、通販サイトにアクセスしてクリックすれば数日で手に入る世の中になりましたね。次回は、廣瀬さんです。

賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(5月1日～5月31日不同)(順)
田中 紀義様 田中 聡様 薛 永日様 薛陳 月美様 福島 幸子様
三木 友直様 三木 順子様

物品寄付のお礼

物品寄付ありがとうございます。(5月1日～5月31日不同)(順不同)
小西 雅子様 共産党区議団様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の連絡先までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

連絡先: 特定非営利活動法人 風の子会

TEL: 03-6809-4001

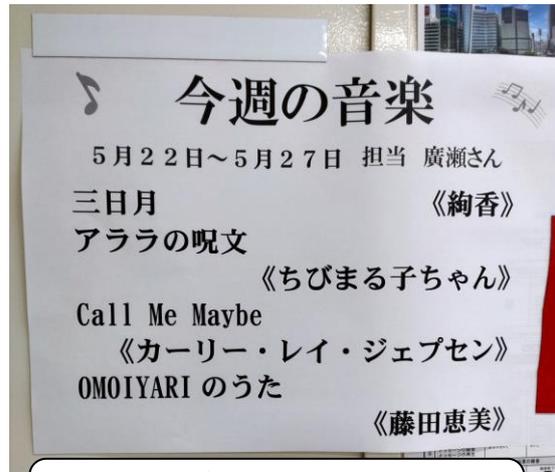
メールアドレス: kazenoko@kazenokokai.or.jp

令和5年度賛助会実績(5月31日現在) 8件 149,000円

所長のため息

3月から休憩時間にみんなのお気に入り
の音楽を流そうということになり流し
ています。正直最初はどうなるだろう
と思いましたが、やってみると、と
ても面白いです。例えば福島さん、昔バ
スの中でよく聴いていたということで谷
村新司の「22歳」「すばる」、山口百
恵の「いい日旅立ち」をリクエストしま
した。長く風の子と一緒にいますが、初
めて知りました。

音楽を通して、新たなメンバーの一面
を見ることが出来ると思うとわくわくし
てきます。それと同時に若いメンバーに
あわせて新しい曲も聴かなきゃなー、と
思う中年の所長でした。



広瀬さんが選んだ曲。おじさん
には分かりません・・・

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 稔 信高 正義
小熊 健 広瀬 依生
小野塚 航 三木 直人
島田 龍司 柳川 敬事
田中 聡 幸 高史

表紙デザイン: 小野塚 航

編集人: 【高浜生活実習所】生活介護
〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP: <http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail: kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人: 障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドウーラ祖師谷102





ENEOS サンフラワーズ



中学生時に初めて友達と一緒に応援に行った試合が、ENEOS です。好きな選手がいてそれは、宮嶋早織と渡嘉敷来夢です。今回ウサギ作った理由は、今年の干支がウサギだからです。バスケットは5人でやるスポーツなので、5匹のウサギとベンチをイラストレーターで作りました。

メンバー 島田龍司